



















WELCOME

A white wooden sign with a butterfly illustration and the word "WELCOME" in a cursive font hangs from a white wooden frame. The sign is positioned in a garden area with various plants, including a large green leafy plant and a cluster of red berries. The background shows a wooden pallet and a large rock.

子
枚
流

長

子
枚
流

長源









40









23,800円
スポーツ付!
タートルネック
Bay PAX
http://www.aypax.com

優先座席
優先座席のマーク





優先席
優先席

Xm





個別指導 京進スクール・ワン

入室生

受付中

個別指導
中学生
高校生

個別指導
中学生
高校生

個別指導
中学生
高校生

個別指導
中学生
高校生



京進







宇治橋





























淀久野山
Yodo Kuno-yama
↑
大津
Ōtsu
天ヶ瀬ダム
Amagase Dam
← 3 →
観音橋
Kannonbashi
← 4 →



宇治橋

千二百年の政とももかし、大化二年（六四六）に初めて架
られたと推定される、わが国最古級の橋です。

その長年の歴史のなかで、洪水や地震などの被害ももちろ
ま、戦乱による破壊も受けたことも数えきれません。しかし、
はたまたま、戦火に遭わなかったこと、なおされてきました。ここ宇治が、交通
の要所として、長い歴史を語り続けたことのアラわれでしょう。

またこの橋は、古今和歌集や源氏物語をはじめとする文
学作品、茶室や工芸品といった美術作品に描かれるなど

多くから、この地の宇治の象徴として親しまれてきました。
現在の橋は、長さ二五五・四m、幅二五m、平成八年（
一九九六）に架け替えられたもので、木製の高欄に擬宝珠がみし、わか
れるなど、この橋の豊かな歴史と文化にふさわしいデザイン
ンがほとんど施されました。これからも、宇治の名所のひとつ
として、この橋を川面にうつしていくことでしょう。







徳川 義和

1793-1844

源氏物語 宇治十帖(十)

夢の浮橋

薫君は、小野の里に居るのが、浮舟である
ことを聞き、涙にくれる。そして僧都にそこ
への案内を頼んだ。僧都は、今は出家の身
である浮舟の立場を思い、佛罰を恐れて受
け入れなかったが、薫君が道心厚い人柄で
あることを思い、浮舟に消息を書いた。

薫君は浮舟の弟の小君に、自分の文も添
えて持って行かせた。

浮舟は、なつかしい弟の姿を覗き見て、肉
親の情をかきたてられ母を思うが、心強く、
会おうともせず、薫君の文も受け取らな
かった。

小君は姉の非情を恨みながら、仕方なく
京へ帰って行った。薫君はかつての自分と同
じように、誰かが浮舟をあそこへかくまっ
ているのではないかと、疑うのだったとか。

法の師とたづぬる道をしるべにして

思はぬ山に踏み惑うかな

平成十八年十月

(財) 宇治市文化財愛護協会







